

オーストラリアレポート

# 豪州景気は主要国に先行してコロナ前の水準を回復

- 豪州準備銀行は政策金利の据え置きを決定。次回7月会合において国債買い入れ策の継続が判断される見込み。
- 豪州の2021年1-3月期GDPは前期比+1.8%と市場予想を上回る。民間投資が豪州景気のけん引役に。
- 豪州の2021年1-3月期GDP成長率は主要国の中で最高水準。主要先進国に先行してコロナ前の水準を回復。
- ビクトリア州の都市封鎖の影響は限定的となる見込み。豪州株式は景気の底堅さが好感され史上最高値を更新。

## RBAは6月1日の理事会で政策の据え置きを決定

豪州準備銀行（RBA）は6月1日の理事会において、政策金利および豪州3年国債利回りの誘導目標を0.10%で据え置くことを決定しました（図表1）。

声明文では、「2024年までに利上げの条件が満たされるとは予想していない」と言及し、これまでの政策を維持するとともに、次回7月6日の理事会において、2021年9月に完了見込みである国債買い入れプログラム（第2弾）の継続について判断する方針を示しました。

## 2021年1-3月期のGDPはコロナ前の水準を上回る

2021年1-3月期の豪州の実質GDP（国内総生産）成長率は、前期比+1.8%と3四半期連続のプラス成長となり、市場予想（+1.5%）を上回りました（図表2上段）。コロナ前である2019年10-12月期の水準を上回り、豪州景気の回復が進んでいることが確認されました（図表2下段）。

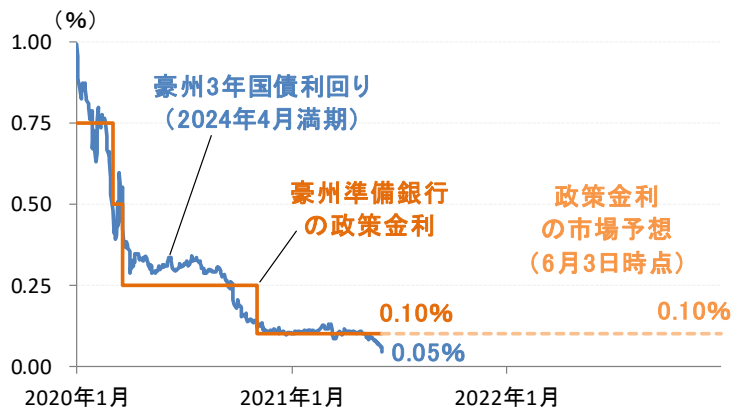
## 民間投資が新たな豪州景気のけん引役に浮上

GDPを構成要素別に見ると、コロナ危機直後（2020年1-3月期）から現在（2021年1-3月期）にかけて、豪州経済のけん引役に変化が見られます。

コロナ危機が深刻化した2020年上半期には、民間需要が大きく落ち込む中、豪州政府の財政支援策を背景に公的需要が豪州景気を下支えました。経済活動の制限が段階的に解除された2020年下半期は、堅調な個人消費が豪州景気の回復を主導しました。

今回公表された2021年1-3月期GDPでは、引き続き個人消費の改善基調が続く中、住宅投資や設備投資などの民間投資も景気のけん引役となりました。このような動きは、公的部門から民間部門へ、個人部門から企業部門へと豪州景気の回復のすそ野が広がりつつあることを示していると言えます。

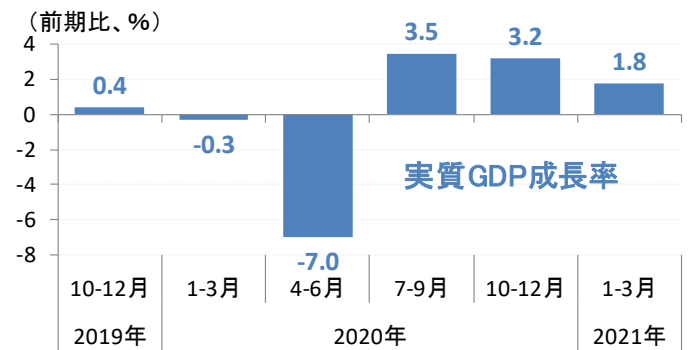
図表1：豪州準備銀行（RBA）の政策金利と国債利回り



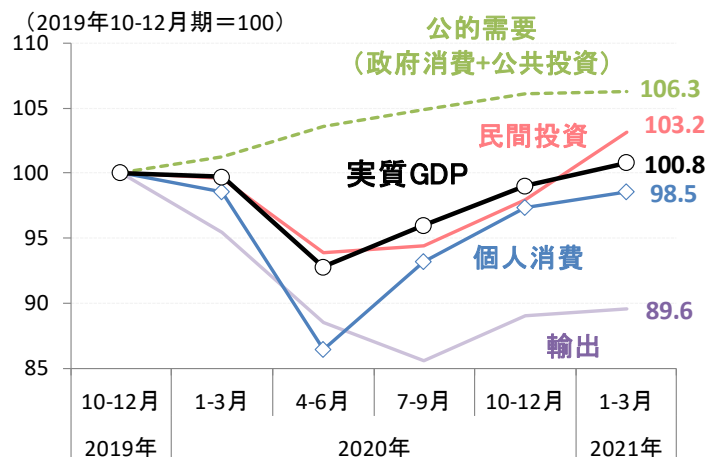
(出所) ブルームバーグ

(期間) 2020年1月1日～2021年6月3日 (日次)

図表2：豪州の実質GDPの推移



【主な構成要素別の推移】



(出所) 豪州政府統計局 (注) 季節調整済。

(期間) 2019年10-12月期～2021年1-3月期 (四半期)

## 2021年1-3月期の成長率は主要国で最も高い

主要国の2021年1-3月期の実質GDPを比較すると、豪州の実質GDPは主要国の中で最も高い成長率となりました（図表3）。欧州や日本では新型コロナウイルスの感染再拡大により、1-3月期はマイナス成長となったほか、コロナ危機からの景気回復を先行してきた中国は、経済成長にやや鈍化がみられます。

## 豪州は主要先進国に先行して景気回復が進む

実質GDPの水準でも、豪州は米国や日本、ユーロ圏などの主要先進国に先行してコロナ前（2019年10-12月期）の水準を回復しています（図表4）。

2020年のコロナ禍における世界景気は、主要国・地域の景気の連動性が比較的高かったものの、足元の景気回復局面においては、主要国・地域の景気回復の度合いにばらつきが見られます。

## ビクトリア州の都市封鎖の影響は限定的の見込み

豪州では、2020年10月以降、国内の大規模な感染は抑制されています（3頁図表6）。

2021年5月下旬、ビクトリア州で30人弱規模のクラスターが発生したことから、同州政府は5月27日、同日の深夜からの1週間にわたるロックダウン（都市封鎖）に踏み切りました（その後、メルボルン都市圏では1週間ロックダウンを延長）。

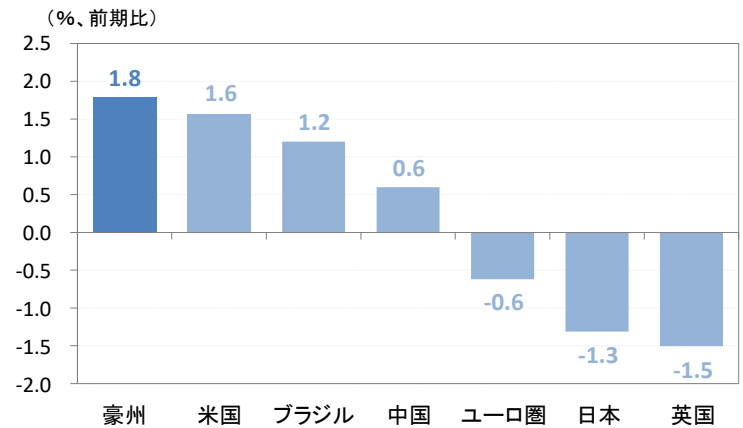
なお、ビクトリア州の新規感染者数は6月3日には3人まで減少しており、ロックダウンの解除も視野に入りつつあることから、ロックダウンによる豪州経済への影響は限定的とみられます（3頁図表7）。

## 景気の底堅さを好感し豪州株式は史上最高値を更新

市場予想を上回る2021年1-3月期の実質GDP成長率から、豪州景気の堅調さが確認されました。豪州株式市場では、景気の底堅さが好感され、代表的な株式指数であるS&P/ASX200指数が、6月3日に史上最高値を更新しました（図表5）。

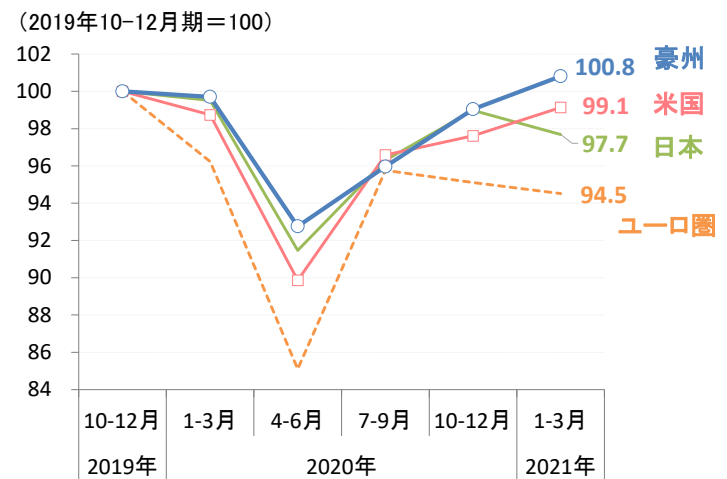
今後は、豪州景気のさらなる回復による企業収益の改善や、業績回復にともなう増配が、豪州株式を下支えすることが期待できそうです。

図表3：主要国の2021年1-3月期の実質GDP成長率



（出所）各国統計局

図表4：主要先進国の実質GDPの推移



（出所）各国統計局

（注）季節調整済。

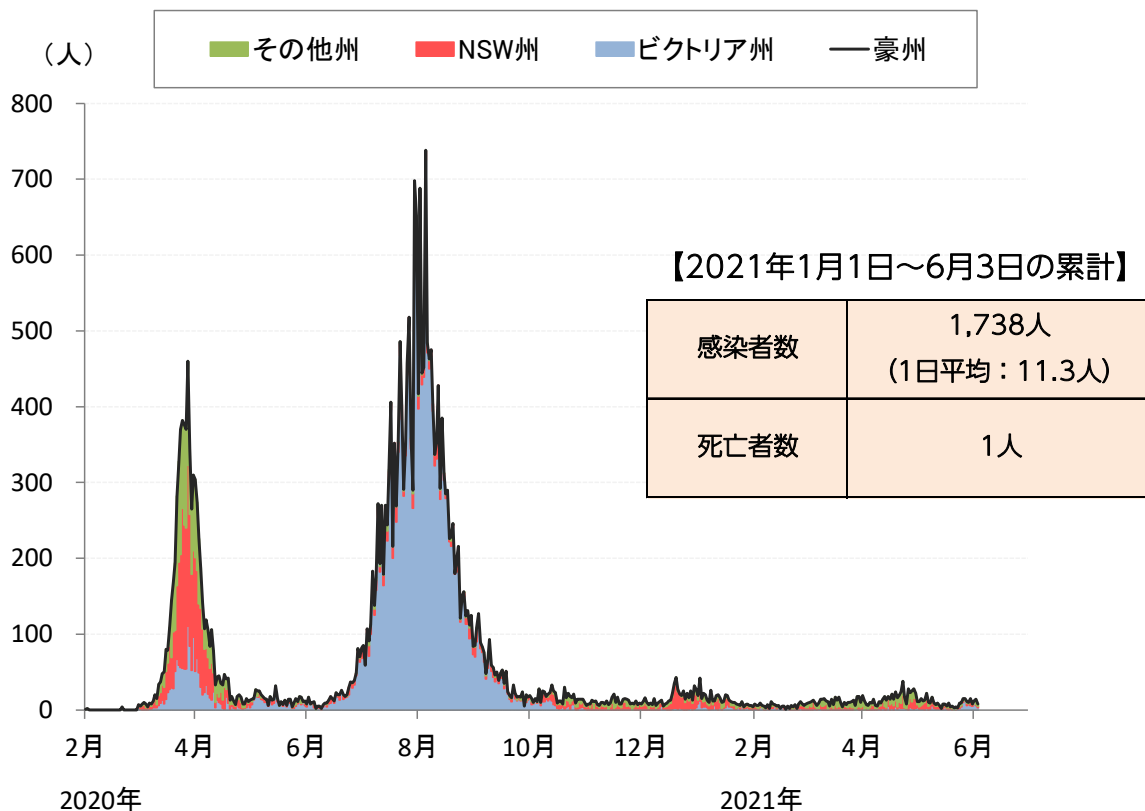
図表5：豪州株式の推移



（出所）ブルームバーグ

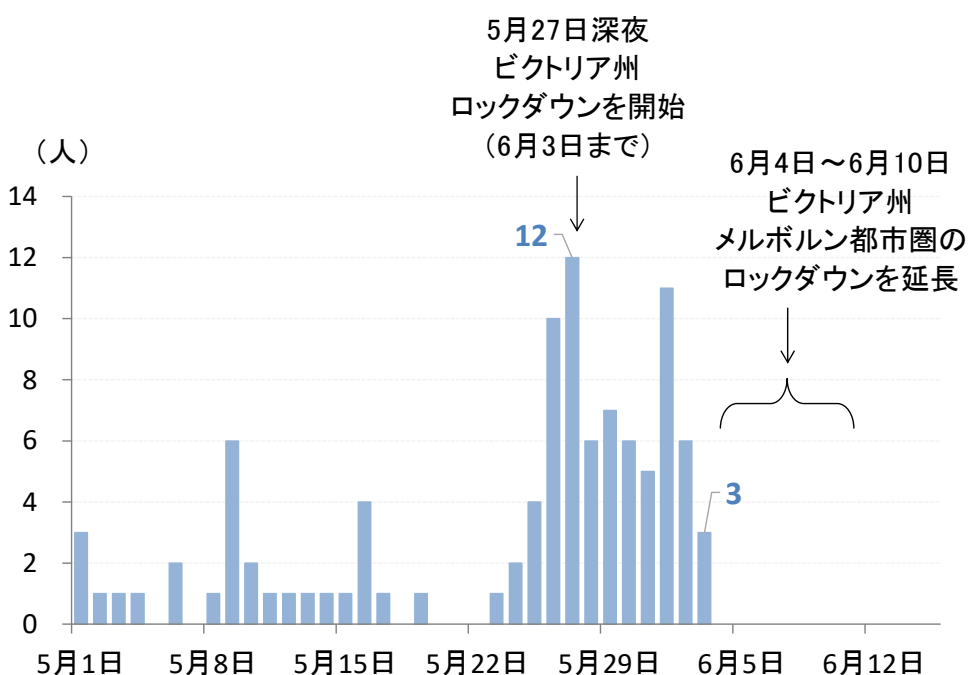
（期間）2020年1月2日～2021年6月3日（日次）

図表6：豪州の新型コロナウイルスの新規感染者数の推移



(出所) 豪州公共放送ABC  
 (期間) 2020年2月1日～2021年6月3日 (日次)  
 NSW州：ニューサウスウェールズ州

図表7：ビクトリア州の新規感染者数の推移



(出所) 豪州公共放送ABC  
 (期間) 2021年5月1日～6月3日 (日次)

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、フランクリン・テンプルトン・ジャパンの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>